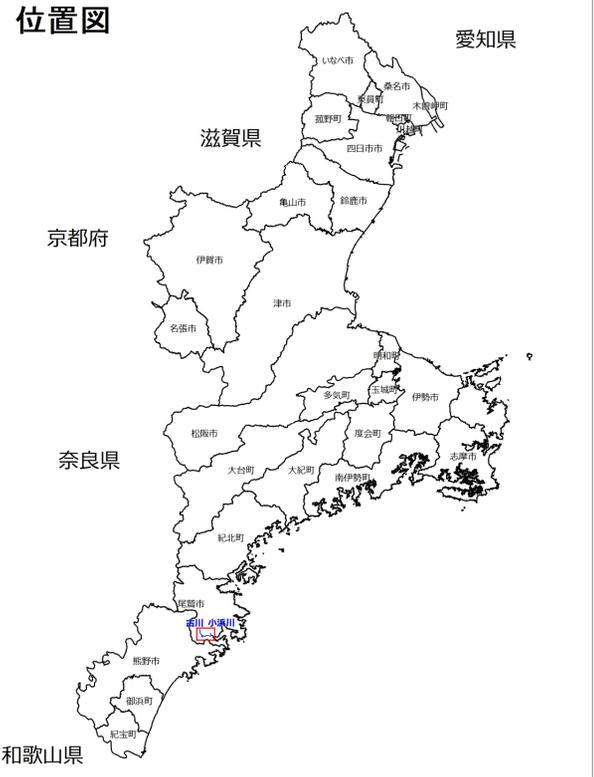
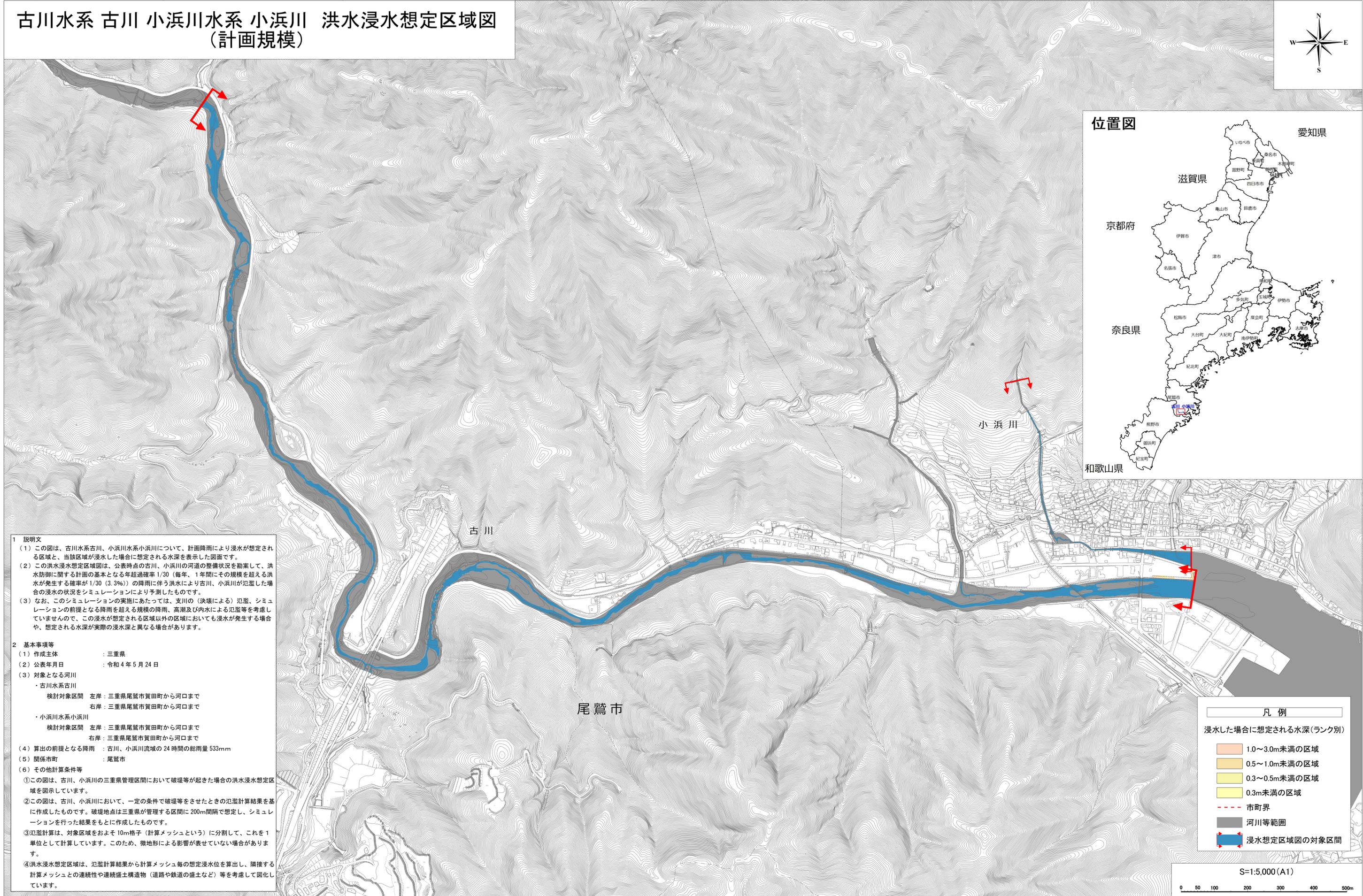
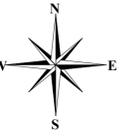


古川水系 古川 小浜川水系 小浜川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)

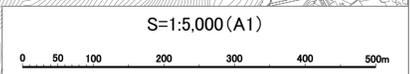


- 1 説明文**
- この図は、古川水系古川、小浜川水系小浜川について、計画降雨により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域図は、公表時点の古川、小浜川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/30 (毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/30 (3.3%)) の降雨に伴う洪水により古川、小浜川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- 作成主体 : 三重県
 - 公表年月日 : 令和 4 年 5 月 24 日
 - 対象となる河川
 - 古川水系古川
 - 検討対象区間 左岸 : 三重県尾鷲市賀田町から河口まで
 - 右岸 : 三重県尾鷲市賀田町から河口まで
 - 小浜川水系小浜川
 - 検討対象区間 左岸 : 三重県尾鷲市賀田町から河口まで
 - 右岸 : 三重県尾鷲市賀田町から河口まで
 - 算出の前提となる降雨 : 古川、小浜川流域の 24 時間の総雨量 533mm
 - 関係市町 : 尾鷲市
 - その他計算条件等
 - この図は、古川、小浜川の三重県管理区間において破壊等が起きた場合の洪水浸水想定区域を図示しています。
 - この図は、古川、小浜川において、一定の条件で破壊等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破壊地点は三重県が管理する区間に 200m 間隔で想定し、シミュレーションを行った結果をもとに作成したものです。
 - 氾濫計算は、対象区域をおよそ 10m 格子 (計算メッシュという) に分割して、これを 1 単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
 - 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物 (道路や鉄道の盛土など) を考慮して図化しています。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 1.0~3.0m未達の区域
- 0.5~1.0m未達の区域
- 0.3~0.5m未達の区域
- 0.3m未達の区域
- 市町界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域図の対象区間



この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2017三重県共有デジタル地図(数値地形図2500(道路線1000))」を使用し、調整したものである。(承認番号:三総合地第14号) 本成果を複製あるいは使用して地図を調製する場合は、同組合の承認を必要とする。
この地図の作成に当たっては、越美山系砂防事務所長の承認を得て、同事務所作成の航空レーザ測量成果を使用したものです。(承認番号 令和3年4月23日付国部整越調第11号)